

令和6年度 体育科 授業改善推進プラン

大田区立千鳥小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・活動の時間を多く設けることで、児童の技術向上につながり、運動の楽しさを味わうことができた。
- ・学習のめあてを明確にすることで、めあて達成のために、児童同士が協力して学習を行うことができた。
- ・技術向上のためのポイントをカードや掲示物で提示することで、動きや技の上達につなげることができた。
- ・児童が自ら課題を見出し、解決するための手立てを行うことで、技能の向上や主体的に取り組む態度を養うことができた。

(2) 課題

- ・動きのポイントを提示してはいるが、技術の個人差が大きくなってしまいう領域もあるため場の設定を工夫するなどして、技術向上につながる工夫をする必要がある。
- ・できる喜びをたくさん味わわせることで、楽しんで運動に取り組み、運動の日常化を図りたい。
- ・正しい動きのポイントを児童一人一人が理解することができるように、お互いの動きを見とることができるような場やICTの活用の設定をする。
- ・児童同士が見合う視点や意図を明確にし、充実した活動としていけるような手立てを考える必要がある。

2 授業改善のポイント（観点別）

(1) 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・簡単な動きから一人一人の児童に自信をもたせ、少しずつ技能の向上を目指す。 ・活動の場を多くし、教具を充実させ、中学年や高学年の運動の基礎をつくるため、固定施設を使うなどいろいろな動きを経験させる。 ・具体的なめあてや運動の方法を知らせる活動カードを作成し、自分ができることやがんばりたいことが分かるようにする。 ・ポイントをつかんでいる児童のやり方を手本として見せながら技能の向上を図る。	・友達と運動を見合って、相手のよい動きや工夫を見付けさせ、相互評価の場をつくっていく。 ・コツや工夫をみんなで共有することで、思考力を高める。 ・教師が声をかけ、友達のよい動きを見付けることができるよう授業展開を展開する。	・きまりを確認するなどして、安全面での指導を徹底し、楽しく運動できる環境を整える。 ・友達と関わる機会を設定し、一緒に楽しく運動できる活動を取り入れる。 ・能力差が出ないように、きまりを工夫するなどして、どんな児童でもすすんで運動できる場を設定する。 ・できたという達成感を味わわせるようにするために、運動のポイントをクラス全体で見合ったり、教えたりするなどして、よい動きについて自分たちで判断する力を高めていく。

(2) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・運動の行い方を正しく理解し、学習の見通しをもちながら運動できる指導計画を立てる。 ・運動の楽しさを十分に味わえるように、スモールステップの場を用意したり、規則の工夫で楽しさを作り上げていったりできる運動を行う。 ・運動の基本的な技能を確実に身に付けるために、協働的な活動を仕組んだり、学習カードとも関連させて自らの運動課題をもたせたりして活動させる。	・課題解決のプロセスを踏むため、毎時間「学習カード」を用いて、めあてをもって運動した結果、どのようになり、次は何をするのかをふりかえられるようにする。 ・友達やチームの課題を一緒に解決させたり、動きのコツを一緒に見つけたりして、協働的に活動できる学習形態をつくる。	・課題解決が円滑に進むよう、運動時間を最大限確保する。 ・運動に主体的に取り組むことができるように、友達と一緒に運動場面を仕組む。 ・学習を通して目指したい授業を児童自ら考えることで、主体的に取り組む意欲を高める。

(3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・自分を俯瞰して、何が必要なのかを見極めることができるように、学びのロードマップを活用していく。 ・児童の活動に応じた声かけをして、技能が定着できるようともに考える姿勢を貫く。そのためにも、場の設定を意図的に仕組む。 ・学習カードを活用し、課題を解決しながらより良い動きや更なる技能を身に付けていくような学習課程を組む。	・学習の振り返りを効果的に行うことができるように、技のコツや、上達のためのポイントを児童がすぐに見られるように、掲示物を工夫する。 ・タブレット端末を友達と一緒に使うことで、自分の動きを視覚的に捉えられるようにする。 ・自分の課題を把握し、その解決に向けて思考が深まるような学習カードを作成して使用する。 ・学習の振り返りを、授業の終わりだけでなく、授業中にも行えるよう、声掛けの質を変えていく。	・他者とのアドバイスを効果的にするために、声掛け集などを作成する。 ・課題解決が円滑に進むよう、運動時間を最大限確保する。 ・一人一人の思いや願いを大切にするために、その子に合った学習資料や映像を用意して提示したり、みんなが楽しめるようなルールにしたりして、進んで運動に取り組めるようにする。